



UJA 論文賞 免疫アレルギー分野のご案内



UJA（海外日本人研究者ネットワーク）論文賞¹は、**根岸英一先生（2010年ノーベル化学賞）**が初代審査委員長を務めるインディアナ州論文賞（IT-IJC Outstanding Research Paper Award）として2014年に始まりました。現在は、**日本人研究者の海外での活躍を表彰し、その研究内容を広く公表すること**で、若手研究者の一層の躍進および研究者間の異分野交流の促進を目指し継続されています。本年度より、厚生労働省政策研究班及び関連する7学会からの推薦メンバーで構成される次世代タスクフォースENGAGE²との連携により、新たに「免疫アレルギー研究分野の論文賞」が創設されました。

応募対象論文：**日本国外の研究施設（留学先）**で行われた免疫アレルギーに関連する研究であること

応募資格：1）**応募対象論文のFirst Author（もしくはFirst Co-Author）**であること

2）UJA会員であること（会員でない方は登録*が必要です）

応募対象論文の発表時期：**過去24か月（2020年および2021年）に掲載もしくは受理**されていること

応募方法：オンラインフォーム（<https://forms.gle/cxyzRp3DCsuZc6Jb8>）より行ってください。

締切：**2021年12月31日（金）**

募集の詳細は<https://cheironinitiative.wixsite.com/uja-award>をご覧ください。

応募された論文は各分野の審査員による厳正な審査が行われ、受賞者が決定します。論文賞受賞者には盾が、特別賞受賞者には賞状がそれぞれ授与されます。受賞者は2022年4月に開催予定の「オンライン授賞式」において表彰されるとともに論文内容についてのご講演（5分程度）を行っていただく予定です。また、現在ENGAGEタスクフォースが開催するシンポジウムにおいて発表いただくことを検討しております。

注意事項

*応募の際には審査希望分野で「免疫アレルギー分野」を選択して下さい。

*現時点でUJA会員でない方は応募の際に会員登録をしていただく必要があります。UJA会員登録サイトは下記のサイトからお願いいたします（登録及び年会費等は無料です）。

<https://www.uja-info.org/join-us>

参考情報

1) UJA論文賞について

<https://cheironinitiative.wixsite.com/uja-award>

2) ENGAGEタスクフォースについて

免疫アレルギー疾患研究10か年戦略次世代タスクフォース(ENGAGE-TF toward 2030*)は、関連する7学会からの推薦メンバーによって構成され、10か年戦略を推進するため、産官学民連携に基づく多様な視点から活動を進めていくためのタスクフォースです。 <https://www.engage-tf.jp/>

*Empowering Next Generation Allergist/immunologist toward Global Excellence Task Force toward 2030

（問い合わせ先）マサチューセッツ総合病院がんセンター 高橋まり子 mhara1@mgh.harvard.edu